



広報

# ごよがわら

発行所  
五所川原市役所  
431号  
昭和53年9月15日  
印刷 西北印刷

市の人口 男 25,366人 世帯数 14,270  
52,490人 女 27,124人 (昭和53年9月1日現在) 住民基本台帳から



## 初収穫ブドウ狩り

### お年寄り招いて

市広域新農業センターでは、お年寄りたちに初収穫のブドウを味わってもらおうと、九日市養護老人ホーム「くるみ園」のお年寄り

を招きブドウ狩りを行いました。この日は、約三十人が午前九時三十分には福祉バスで同センターに到着。

二十三町(百五十本)のブドウ園には、たわわに実った大きなブドウの房が重くたれさがり、バスから降りたお年寄りたちは感嘆の声をあげていました。出迎えた寺田市長の案内で早速ブドウ狩りに入り、二房ずつ切り取っては

味見、「これはうまい」「なかなか味がいい」と舌鼓をうっていました。同センターでは、四年前からブドウ園を造成していたが、その初収穫を記念してこの日のブドウ狩りとなったものです。

### わら焼きはやらないように

#### たい肥等に役立てよう

稲刈り時期を迎え、今年もまたわら焼き煙公害の発生が懸念されていますので、農家の皆さんは、住みよい環境づくりのためにわら焼き防止にご協力下さい。

わら焼きによる煙公害は、著しいばい煙を発生させる

ご承知のように日やのどを痛め、車の通行の妨げにもなっており、日常生活や健康をおびやかしています。

四十七年十月に施行した「市公害防止条例」でも、「わら焼きによる煙公害は、著しいばい煙を発生させる」として禁じています。

稲わらは、たい肥などの農林、畜産、その他良質のものにはわら工品、畳床資源等に役立てるよう努め、空気中の澄んだ住みよいまことにしたいものです。



### 住宅統計調査にご協力を

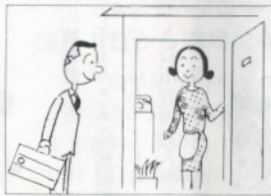
#### 全国いつせいに実施

五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国いつせいに行われます。

この調査は全国の約五百万の住宅・世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、みなさん方の住宅や世帯の構成など、四十二の項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。

九月二十四日から三十日までの間に、都道府県知事が任命した調査員が、各家庭を訪問し、調査票を配って、記入をお願いします。

正しくご記入のうえ、十月一日から七日までに再び調査員が訪問しますので、



わら焼きを禁じています。

お渡し下さい。

調査した事柄は、統計をつくるためだけに使います。調査員や関係者が他に漏らしたりすることは、法律によってかたく禁止されています。

安心して、正しく申告してください。ようご協力をお願いします。

調査について不明の点は、市総務課企画室(☎5221-11番・内線三二九番)へお問い合わせ下さい。

### 長寿夫婦を顕彰

#### 通知もれはご連絡を

市では、五十三年度の長寿夫婦顕彰式を、十月四日(水)市民文化会館で行います。

該当する夫婦には、案内状を差し上げますが、通知もれの方がありましたら市福祉事務所、または市役所各支所へご連絡下さい。

該当する夫婦は、昭和三年中に婚姻の届出をしていること。(昭和五三年一月二三日まで、婚姻届出後五〇年を経過していること)再婚の場合は、該当になりません。



### シサさん、中国から里帰り

戦前、開拓団として入植した両親とともに旧満州国に渡り、終戦の混乱で現地に残り残されていた女性が一時帰国し、肉親と三十八年ぶりの対面をしました。

この女性は、高瀬出身で中国・黒竜江省に住んでいる松沢シサさん(四一)中国名王淑琴。

シサさんは、昭和十五年の春、満州・竜江省へ両親につれて行かれた。ところが、終戦直後の混乱で一家がらがり、父利次郎さん(六九)と長男徳衛さん(四六)、二男利昭さん(四四)が引き揚げてきたものの、母トサさんは引き揚げを目前に病死、シサさん一人取り残された。

引き揚げ後三人は、八手を尽しシサさんの行を探していたがわからず、すでに死んだものとの半分あきらめていた。

ところが、昨年八月、厚生省の残留孤児の身元調査でシサさんが生きていたことがわかり、今回の一時帰国が実現したものです。

シサさんは結婚して四児の母親だが、夫の趙水林さんとは同じ製糖工場に勤め共働き。中国には、子供たちを残し、一人で帰ってきた。

兄徳衛さんらにともなわれ九月六日市庁舎を訪れたシサさんは、竹内収入役から労をねぎらわれたあと留守宅の父利次郎さん宅に落ち着いたが、通訳をとおして、「こちらの道路が広く、車が多いのにおどろいた。ごはんがおいしい……」と里帰りの喜びを語っていました。

### 38年ぶり、肉親と再会

戦前、開拓団として入植した両親とともに旧満州国に渡り、終戦の混乱で現地に残り残されていた女性が一時帰国し、肉親と三十八年ぶりの対面をしました。

### りんご

さる六月中旬から七月初めにかけ発生した、りんごの異常落果被害に対し、国が天災融資法並びに激甚災害法を発動し、被害農家に対し利子補給と損失補償を伴う低利の経営資金融資を講ずることになりました。

このため市では、農林課が窓口になり、申し込みを受け付けておりますので、相談においで下さい。

## 異状落果被害を救済

### 低利の経営資金を貸付

貸付対象者		貸付限度額(損失額のA%に相当する額又はB万円のうちから低い額)	
		A%	B万円 (内は法人)
農業者	果樹栽培者	80	240(1,000)
	一般農業者	60	100(800)

貸付利率別償還期限				
年6分5厘以内		年5分5厘以内		年3分以内
新規被害者	重複被害者	新規被害者	重複被害者	特別被害者
6年以内 4	6年以内 5	7年以内 6	7年以内 7	7年以内 7



## 市税完納、協力ありがとう

五十二年度の「市税完納表彰式」は、九月五日午前十時から市民文化会館におよそ二百人の市民が出席して行われ、納税の協力に対し労をねぎらいました。

昨年度の市税完納者は、個人、法人合わせて六千八百八十八人で、このうち表彰年にあたる五年、十年、十五年、二十年完納者七百六十七人と百十四の特別徴収事業所が表彰されたものです。

表彰式では寺田市長が、「税は市政運営の根源でありますので、なおいつそうの協力をお願いしたい……」とあいさつ、納税功労者、優良納税貯蓄組合、個人、法人の完納者の代表にそれぞれ表彰状と記念品を贈りました。

表彰された完納者を代表して、飯詰の中道信夫さんが、「これを機会に一歩前進し、税の正しい普及に力を注ぎたい……」と謝辞を述べました。

式のと出席者は、地域の有志による芸能大会で楽しいひとときを過ごしました。

## 「スポーツのつどい」

### 参加者を募集します

- 種目 バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球
  - 参加費 1人100円(体育館使用料として)
  - とき 9月22日(金)午後6時から9時まで
  - ところ 市民体育館
- 入場の際は、隣の勤労青少年ホームからお入り下さい。

### 菊栄会に参加を

勤労青少年ホームを利用する団体、クラブ、個人たちで、今年4月から「菊栄会」を結成しました。働く若者たちの余暇を楽しく過ごす行事、事業等を行うのが目的です。あなたも参加してみませんか。

## 玉掛技能講習会

- とき 九月二十六、二十七の両日、午前九時から
- ところ 西北労働基準協会
- 受講手続き 玉掛技能講習申請書、同実務証明書返信用封筒に受講料、テキスト代を添えて申し込んで下さい。
- 受講料 四千元
- テキスト代 七百元
- 締切り 九月二十二日
- 申込先 五所川原市新宮町八四の五、「西北労働基準協会(☎566336番)

## 歌会始

### □歌会始のお題

昭和五十四年の歌会始のお題は、「丘」と定められました。ただし、歌には「し」の文字を用いても差し支えありません。

### □詠進歌の詠進要領

①詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限り、住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日、職業の半紙(白紙)がよい」とし、毛筆で自書して下さい。

②用紙は、半紙(習字用の半紙(白紙)がよい)とし、毛筆で自書して下さい。

③病気または身体障害のため毛筆で自書することができない場合には、他人が

代筆しても差し支えありませんが、代筆の場合は、すべてその理由を書いた別紙を添えて下さい。

盲人の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

④書式は、半紙を二つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、消印が十月十一日のもの

### お題は「丘」です、ふるってご応募を

【郵便のあて先】

〒100、東京都千代田区千代田一番一宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。

詠進歌は、小さく折って封入しても差し支えありません。

なるべく元の職業を書いて下さい。

主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えありません。

【詠進の期間】

九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は、消印が十月十一日のものまで有効です。

# 候補者の推せんを

## 市文化奨励賞

市教育委員会では、毎年十一月の第三土曜日(今年は一一日一八日)に市文化奨励賞の表彰式を行っています。

表彰の対象者は、五所川原市民ならびに市内に所在する団体で、昭和五十二年十一月十九日から昭和五十三年十一月十日までにすぐれた文化活動の実績を表わした方です。

表彰の範囲は、次のとおりとなっておりますので、

### 血液が不足しています

#### 街頭献血にご協力を

県の移動採血車「青い鳥号」が、次の日程で街頭献血を行います。

ご協力下さい。

〇とき・ところ

十月五日(木)  
午前十時から正午まで、五所川原保健所前

〇同日午後一時三十分から三時まで、市立西北中央病院前

### 高齢年金受給者へ

#### 22日まで証書の返納を

八月に郵便局から老齢福祉年金を受領し、まだ国民年金証書を返納していない方は、九月二十二日までに

市社会課年金係へ返納して下さい。

期限までに返納されない場合は、十二月からの老齢年金が一時停止されることとなります。

### あなたのポケットに一冊、 「県民手帳」

□価格 250円

使いやすさ、見やすさ、便利さ、かつこうよさを追求した日記式手帳の決定版です。

まだお申し込みになっていない方は、早めに市総務課企画室(☎52111番・内線319番)へ

### ワンちゃんの登録料は2千円に

#### 10月1日から適用になります



狂犬病予防法に基づく犬の登録手数料及び狂犬病予防注射済交付手数料が次のように改正になり、10月1日から適用になりますのでお知らせします。

改正の内容	改正前	改正後
犬の登録手数料	300円	2,000円
狂犬病予防注射済標交付手数料	150円	300円
同再交付手数料	100円	150円
犬鑑札再交付手数料	250円	500円

### 白い悪魔に手を出すな



覚せい剤や麻薬は、人間の体をむしばむだけでなく、社会を破壊してしまう「白い悪魔」です。

たった一度の覚せい剤や麻薬が、底なし沼に人間を引きずり込みます。

憎むべき「白い悪魔」は1日も早く追放しよう。(五所川原警察署)

## 大敵はその無理 その酒 その速度



〇とき 九月二十六日(火)午後六時から

〇ところ 市民文化会館

全員集合!!

交通安全ヤングフェア

交通安全呼びかけます。(ヤングフェア実行委員会)

「Z-1」グループコンサートに よりヤング層ドライバースクール「ハードジョブ12」フオーク「酔夢歌」ジャ

### 進学積立貯金(ローン付)取扱中

該当する方がありましたら十一月十一日(土)までにご推せん下さい。

①公的機関の主催にかかわる県大会規模の催しの最高賞受賞者及び全国大会規模の催しで優秀な成績をおさめた方

②県大会規模の催しを経て、東北大会、全国大会の出場権を得た方

詳しくは、市教育委員会社会教育課(☎432192番)へお問い合わせ下さい。

進学積立貯金とは………

毎月一万円から四万円までの範囲で、一年以上三年以内の期間積立てていただいた方に、入学時に必要な資金を積立額の範囲内(最高五万円)で借り受けられるローン付貯金です。

詳しくは、最寄りの郵便局へお問い合わせ下さい。(五所川原郵便局)

昭和五十四年春に進学される方は、九月下旬までに預入されますと、特例として六ヶ月の積立てで、借り受けられます。

### 自衛官への案内(10月上旬各種試験)

	月日	時間	試験場	摘要
航空学生	10月1日(日)	9:00~15:00	五所川原第1高校	適性検査、学科
2等陸海空士	10月2日(月)	10:00~15:00	自衛隊隊員訓練所	学科、身体検査面接
曹候補学生	10月8日(日)	10:00~15:00	五所川原第1高校	学科

### 訂正とおわび



九月一日発行の市広報「ごしやがわら」六面、乳幼児の健康診断の記事中、一歳六ヶ月児の対象が、昭和五十三年三月生まれとあるのは、昭和五十二年三月生まれの誤りでしたので訂正しておわびします。